

地域密着型金融推進計画の 取組み状況について

平成21年4月～平成22年3月

留萌信用金庫

目 次

- ・第1章 基本方針
- ・第2章 取組実績
 - 2-1 ライフサイクルに応じた支援強化
 - 2-2 中小企業に適した資金供給手法の徹底
 - 2-3 持続可能な地域経済への貢献

なお、詳細については『地域密着型金融推進計画に関する基本方針』をご覧ください。

基本方針

■ 地域密着型金融推進計画とは

地域金融機関の役割・存在意義発揮のため

積極的に

利用者本位で

地域経済への貢献

地域密着型金融推進計画

- ・ライフサイクルに応じた支援強化
- ・中小企業に適した資金供給手法の徹底
- ・持続可能な地域経済への貢献

ライフサイクルに応じた支援強化

■ 具体的取組策について

主な取組項目

DDS(デット・デット・スワップ)の有効的活用

取引先企業に対する経営相談業務強化 ※別紙1～2

政府系金融機関との連携強化による創業支援

各種ファンドの活用

法務・税務・財務等の外部専門家との連携

コンサルタント能力・態勢の強化

『地域力連携拠点事業』の活用

別紙1

■ 経営相談業務の主な取組実績

経営改善支援の取組実績

		(単位: 先数)					(単位: %)		
		期初 債務者数				経営改善支 援取組み率	ランクアップ 率	再生計画 策定率	
			うち 経営改善支 援取組み先 数	α のうち期末 に債務者区分 がランクアップ した先数	α のうち期末 に債務者区分 が変化しな かった先数				α のうち再生 計画を策定し た先数
		A	α	β	γ	δ	α / A	β / α	δ / α
正常先 ①		1,125	0		0	0	0.0%		－
要 注 意 先	うちその他 要注意先 ②	477	22	0	18	22	4.6%	0.0%	100.0%
	うち 要管理先 ③	6	1	0	0	1	16.7%	0.0%	100.0%
破綻懸念先 ④		54	8	1	7	8	14.8%	12.5%	100.0%
実質破綻先 ⑤		24	0	0	0	0	0.0%	－	－
破綻先 ⑥		24	0	0	0	0	0.0%	－	－
小 計 (②～⑥の計)		585	31	1	25	31	5.3%	3.2%	100.0%
合 計		1,710	31	1	25	31	1.8%	3.2%	100.0%

(注) ・期初債務者数及び債務者区分は21年4月当初時点のものです。

・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでおりません。

・β には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。

・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβ に含めております。

・γ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。

・「再生計画を策定した先数δ」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「金融機関独自の再生計画策定先」

別紙2

■ 経営相談業務の主な取組実績

創業・新事業支援融資実績

単位: 百万円、件

件数	融資額
22	400

【業種別の支援状況実績】

単位: 百万円、件

業 種	件 数	金 額	構成比(件数ベース)
建 設 業	2	7	9.1%
製 造 業	3	64	13.6%
運 輸 業	1	5	4.5%
小 売 業	3	53	13.6%
卸 売 業	2	20	9.1%
不動産業	1	80	4.5%
飲食サービス業	5	18	22.7%
教育、学習支援業	1	5	4.5%
医療・福祉	3	145	13.6%
その他のサービス業	1	2	4.5%
合 計	22	400	100.0%

※金額は、百万円以下を切り捨てて表示しております。

■ 具体的取組策について

主な取組項目

企業の保有技術に着目した金利優遇

担保・保証に依存しない融資の徹底 ※別紙3

環境に配慮した設備購入者への金利優遇

地公体の中小企業施策への助成

格付制度を活用した融資商品の発売 ※別紙3

別紙3

■ 担保・保証に依存しない融資の実績

るしんビジネスサポートローンの融資実績

単位：百万円、件

件数	融資額
233	1,960

景気対応緊急保証制度を活用した融資実績

単位：百万円、件

件数	融資額
197	2,727

るしん商売繁盛ローン融資実績

単位：百万円、件

件数	融資額
30	530

ABL融資実績

単位：件

件数
4

持続可能な地域経済への貢献

■ 具体的取組策について

主な取組項目

公民連携のコーディネーターとして参画 ※別紙4

地域商工団体との情報交換会実施

多重債務者問題への積極的関与

コミュニティ・ビジネス等への支援 ※別紙5

当金庫と留萌振興局は、留萌管内の経済活性化を目的として、各種事業を連携して実施しております。

留
萌
信
用
金
庫

平成21年度に実施した主な事業

平成21年 6月24日	地域づくり支援説明会	参加者50名
平成21年 7月16日	教職員初任者研修	参加者13名
平成21年 7月17日	るもい食の取引相談会	参加企業9社
平成21年 7月30日	食品加工技術に関する 懇談会in留萌	参加企業10社
平成21年 8月 4日	るもいしんきん夏休み キッズ・マネースクール	参加者39名
平成21年12月 1日	第2回るもい 食の取引相談会	参加企業13社
平成21年12月 8日	留萌デザインセミナー	参加者45名
平成22年 1月23日	ビジネス相談会	参加企業2社
平成22年 2月23日	移動食品加工研究 センターin留萌	参加者50名
平成22年 2月27日	るもいロケット・ 宇宙科学展	見学者300名
平成22年 3月17日	第2回留萌・ 元気づくりセミナー	参加者80名

留
萌
振
興
局

■コミュニティ・ビジネス等への支援

るしんNPOサポートローンの融資実績

単位：百万円、件

件数	融資額
3	14

《支援先の概要》

- ☆留萌地区の食育、地産地消をテーマとして、地元米を使った料理教室や農業体験の実施により、都市部消費者との交流を目的としたNPO法人
- ☆長期療養が必要な入院患者の社会復帰を目的に、園芸療法を用いてリハビリの一環とした活動を行うNPO法人
- ☆地元病院の医療スタッフを確保することで地域住民の不安感を払拭するとともに、地域医療機関の充実を図ることを目的としたNPO法人

平成21年度 地域密着型金融推進計画に関する基本方針

- 当金庫では、地域金融機関の存在意義は「地域密着型金融」に徹することの認識のもと、事業再生・中小企業金融の円滑化、経営力の強化等、お客様の利便性の向上を目指して諸施策を実施してまいりました。
- 今後も、推進計画を継続して取り組み、より充実したものへとレベルアップを図るとともに、新たな取り組みにも選択と集中により積極的に取り組み、地域経済の発展に取り組んでまいります。
- 具体的には、監督指針における（１）ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化、（２）事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底、（３）地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献に基づき、地域貢献や利用者のニーズ等に応じた個別計画を策定し積極的に推進してまいります。

（留萌信用金庫）

【地域密着型金融の具体的取り組み】（平成21年度）

項 目	具体的取組策	実施スケジュール		実 施 結 果
		2 1 年度上期	2 1 年度下期	平成 2 1 年度
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化				
・DDS(デット・デット・スワップ)の有効的活用	・当金庫が債務者に対して有する既存の債権（主に貸付金）を劣後化することによって実質的に債務者の財務状態あるいは信用状態を改善し、再建可能性を高める。		・当金庫が債務者に対して有する既存の債権（主に貸付金）を劣後化することによって実質的に債務者の財務状態あるいは信用状態を改善し、再建可能性を高める。	・具体的な活用事例はありませんでしたが、知識向上を図るため22年3月に外部講師を招聘し、審査業務に従事する職員を対象として、DDS、DESを題材とした勉強会を実施致しました。
・取引先企業に対する経営健全化等の強化に関する実績を公表する。	・経営改善支援の取組み先数やランクアップ先数を公表する。	・経営改善支援の取組み先数やランクアップ先数を公表する。	・同左	・21年5月、平成20年度の取組結果を当金庫ホームページ上で開示致しました。なお、平成21年度の取組結果は、22年5月頃に当金庫ホームページ上で開示予定ですが、経営改善支援先31先のうち、1先がランクアップ致しました。
・健全化重点取組先については、特に、改善を早期に要する先（最重点先）を選定し、経営支援課が重点的に経営相談に取り組む。	・健全化重点取組先については、経営支援課が定期的に訪問を行い、積極的に経営者と改善項目の共有化を図り改善に取り組む。 ・財務内容改善の議論に止まることなく、経営全体の改善にも取り組む。	・健全化重点取組先については、経営支援課が定期的に訪問を行い、積極的に経営者と改善項目の共有化を図り改善に取り組む。 ・財務内容改善の議論に止まることなく、経営全体の改善にも取り組む。	・同左	・21年5月、経営健全化重点取組先として31先を選定し、その中から5先を最重点取組先と致しました。 ・営業店は経営者との面談を通して、財務分析、経営上の問題点を把握し、経営改善のサポートを実施致しました。 ・本部経営支援課は、最重点取組先5社に直接訪問し、経営上の問題点についてアドバイスを実施致しました。
・㈱日本政策金融公庫と連携を強化する。	・営業店及び経営支援課で相談を受けた案件について、㈱日本政策金融公庫との連携を視野に入れて創業・新事業等を積極的支援する。	・営業店及び経営支援課で相談を受けた案件について、㈱日本政策金融公庫との連携を視野に入れて創業・新事業等を積極的支援する。	・同左	・平成21年度においては、㈱日本政策金融公庫との協調融資実績はありませんでした。 ・なお、当金庫における平成21年度の創業・新事業等に係る金融支援は、22件、400百万円を実行致しました。

【地域密着型金融の具体的取組み】（平成21年度）

項 目	具体的取組策	実施スケジュール		実 施 結 果
		21年度上期	21年度下期	平成21年度
・中小企業基盤整備機構のファンドをはじめとする各種ファンドの活用 ・法務、税務、財務等の外部専門家と連携した取組み ・コンサルタント能力・態勢の強化 ・取引先企業の経営力向上や事業承継等の経営支援を目的とした「地域力連携拠点事業」を行う。	・北海道しんきん地域活性投資事業有限責任組合（しんきんファンド）の活用で資本増強の支援を行う。 ・北海道しんきんリカバリーの活用で再生支援の促進を図る。 ・法律相談、税務相談の定期的開催 ・外部中小企業診断士の派遣支援 ・地域産業の活性化を図る。（留萌支庁との包括連携事業） ・地域に根ざした事業創出。（留萌支庁との包括連携事業） ・（社）北海道中小企業診断士会と連携し、取引先企業の（１）経営力の向上（２）創業・再チャレンジ（３）事業承継といった課題対応を支援する。	・法律相談、税務相談の定期的開催 ・外部中小企業診断士の派遣支援 ・地域産業の活性化を図る。（留萌支庁との包括連携事業） ・地域に根ざした事業創出。（留萌支庁との包括連携事業） ・（社）北海道中小企業診断士会と連携し、取引先企業の（１）経営力の向上（２）創業・再チャレンジ（３）事業承継といった課題対応を支援する。	・北海道しんきん地域活性投資事業有限責任組合（しんきんファンド）の活用で資本増強の支援を行う。 ・北海道しんきんリカバリーの活用で再生支援の促進を図る。 ・同左 ・同左 ・同左	・平成21年度の紹介案件実績はありませんでした。 ・法律相談は13名、税務相談は3名実施致しました。 ・中小企業大学校旭川校へ11名派遣致しました。 ・留萌支庁との包括連携事業として、個別相談会等を下記の通り5回実施致しました。 21年6月「地域づくり支援説明会」（参加人員50名） 21年7月「るもい食の取引相談会」（参加社数9社） 21年7月「食品加工技術に関する懇話会」（参加社数10社） 21年12月「第2回るもい食の取引相談会」（参加社数13社） 22年1月「ビジネス相談会」（参加社数2社） ・（社）北海道中小企業診断士会と提携し、「地域力連携拠点事業」における平成21年度の相談案件は2件の実績がありました。 ・21年7月、留萌支庁の要請に基づき、「産学官連携型地域クラスター整備事業」に対し、当金庫職員が当該事業のコーディネーター役として委嘱を受け、地域企業の相談業務強化に向けた態勢整備を図りました。
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底				
・経済産業省の推進する技術評価等と連携した取組み ・不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底 ・第三者保証の利用にあたっては、保証人の能力を超える過度な保証とならないよう指導を強化する。 ・新エネルギー・省エネルギー機器の普及に努める。 ・地公体との連携による中小企業施策の活用 ・信用格付制度を利用した融資商品を開発する。	・「元気なモノ作り中小企業」の選定企業や「モノ作りに積極的な中小企業」に対して優遇金利の融資を行い金融面から協力する。 ・「るしんビジネス・サポートローン」の営業店目標を設定し推進する。 ・流動資産担保融資（ＡＢＬ）の営業店目標を設定し推進する。 ・第三者保証の利用に対し、審査部文書等で指導を行う。 ・新エネルギー・省エネルギー機器の設置普及に努める。 ・新エネルギー・省エネルギー機器の設置資金の利用者に対し、優遇金利を適用する。 ・留萌支庁との包括連携協定に基づく事業として、留萌管内の企業等が行う商品開発等の取組みに対し、事業費の一部を助成する。 ・対象となる取組み （１）地元の食材等の地域資源を活用した商品開発 （２）新技術を取り入れた商品開発 （３）その他、特に効果が認められるもの ・信用格付の精度向上が図られたと評価しており、今後は、ある一定基準以上の格付ランクに対して無担保で融資を行うことを柱とする融資商品を開発する。	・「元気なモノ作り中小企業」の選定企業や「モノ作りに積極的な中小企業」に対して優遇金利の融資を行い金融面から協力する。 ・「るしんビジネス・サポートローン」の営業店目標を設定し推進する。 ・流動資産担保融資（ＡＢＬ）の営業店目標を設定し推進する。 ・第三者保証の利用に対し、審査部文書等で指導を行う。 ・新エネルギー・省エネルギー機器の設置普及に努める。 ・新エネルギー・省エネルギー機器の設置資金の利用者に対し、優遇金利を適用する。 ・留萌支庁との包括連携協定に基づく事業として、留萌管内の企業等が行う商品開発等の取組みに対し、事業費の一部を助成する。 ・対象となる取組み （１）地元の食材等の地域資源を活用した商品開発 （２）新技術を取り入れた商品開発 （３）その他、特に効果が認められるもの	・同左 ・同左 ・同左 ・同左	・21年5月、中小企業庁主催の「元気なモノ作り中小企業300社」に選定された企業に対し、優遇金利を適用した融資を実施致しました。（1社） ・「るしんビジネスサポートローン」は、233件、1,960百万円実行致しました。 ・「流動資産担保融資（ABL）」は、4件実行致しました。 ・「景気対応緊急保証」は、197件、2,727百万円実行致しました。 ・第三者保証の利用に対しては、22年1月に実施した内部研修により指導致しました。 ・金利の優遇を行うことを目的とした「るしん「E00（エ）ローン」においては、平成20年度より継続して販売しておりますが、平成21年度の取扱実績はありませんでした。 ・22年3月、留萌元気づくり助成金として、3件、30万円の助成金交付を実施致しました。 ・21年7月、当金庫の信用格付制度を活用し、無担保にて融資を行うこととした「るしん商売繁盛ローン」を発売し、平成22年3月末までに30件、530百万円実行致しました。

【地域密着型金融の具体的取組み】（平成21年度）

項 目	具体的取組策	実施スケジュール		実 施 結 果
		2 1 年度上期	2 1 年度下期	平成 2 1 年度
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献				
・留萌市・留萌管内の商工会議所及び商工会との間において、地域の活性化・再生推進に向けた意見交換会を実施する。 ・「公民連携」のコアメンバーとして積極的に活動し地域活性化に努める。 ・地域社会にも大きな影響を与える多重債務者問題については、法律専門家への紹介等相談機能を活かした予防策を講ずる ・コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援・融資	・経営支援課が中心となり、営業店と連携して留萌市・留萌管内商工会との間において、意見交換会を定期的に開催する。 ・留萌支庁との包括連携協定事業推進 ①人材育成（金銭教育「キッズマネースクール」の開催、地域新任教員研修の開催） ②地域に根ざした事業創出（留萌元気づくりセミナーの開催、創業支援講座開催） ③地域の豊かな「食」に関する事業（地域物産展の開催、「食」の販路拡大セミナー及び相談会の開催） ・法律相談運営要領の積極的なPRと専門家による法律相談を開催する。 ・市役所、商工会議所等と連携し、コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援・融資を実施する。	・経営支援課が中心となり、営業店と連携して留萌市・留萌管内商工会議所及び商工会との間において、意見交換会を定期的に開催する。 ・同左 ・同左 ・市役所、商工会議所等と連携し、コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援・融資を実施する。	・22年3月、留萌商工会議所及び留萌管内商工会(増毛・羽幌)との間において、当金庫の「地域密着型金融推進計画」に関する取組み状況及び新規創業支援等について情報交換会を実施致しました。 ・留萌支庁との包括連携事業として、セミナー等を下記の通り7回実施致しました。 21年7月「教職員初任者研修」(参加人員13名) 21年7月「留萌管内特産品の展示」(展示場所6店舗) 21年8月「夏休みキッズ・マネースクール」(参加人員39名) 21年12月「留萌デザインセミナー」(参加人員45名) 22年2月「るもいロケット・宇宙科学展」(参加人員300名) 22年2月「移動食品加工センターin留萌」(参加人員50名) 22年3月「留萌・元気づくりセミナー」(参加人員80名) ・22年1月、各営業店に対し、多重債務相談窓口の周知徹底を図り、併せて、全店にPRポスターの掲示を実施致しました。 ・21年10月、地域資源の活用や地域課題の解決を目的としたNPO等に対し融資を行うこととした「るしんNPOサポートローン」を発売し、平成22年3月末までに3件、14百万円実行致しました。	